

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
6	岩槻駅舎改修事業	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	8	4	2
所管			
都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	4121	事業名 岩槻駅舎改修事業
根拠法令等			
予算要求事業の概要			
内容	東武野田線岩槻駅は、昭和4年に開業され東口のみが開設されており西口は未開設であり、エレベーター等のバリアフリー化もされておりません。 また、岩槻駅西口側の区画整理事業も進捗しており、岩槻駅西口開設の受け皿となる駅前広場や、駅前通り線については平成21年度には一部供用開始されました。 そのような状況の中で、西口の開設やバリアフリー化が急がれているため駅舎の改修を行います。		
目的・目標	<目的> 岩槻駅西口の開設にあわせ、駅舎の橋上化及び東西自由通路の整備また駅の一体的バリアフリー化により利便性の向上と駅周辺の活性化を図る事を目的としています。  <目標(平成26年度末)> 1 岩槻駅舎改修事業の完了及び供用開始		
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 平成21年度は、駅舎改修について東武鉄道(株)との正式協議を行い基本設計に関する協定を締結し基本設計に着手します。  <課題> 国庫補助金などの財源の確保を図る必要があります。		
今後のスケジュール	・平成22年度 基本設計及び実施設計の作成 ・平成23年度 工事着手 ・平成26年度 工事の完了及び供用開始		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	25,000	<積算内訳> 1 岩槻駅舎改修事業費 25,000 (1)基本設計
	財源内訳 一般財源	25,000	
平成22年度	当初予算要求	90,000	<積算内訳> 1 岩槻駅舎改修事業費 90,000 (1)実施設計
	財源内訳 一般財源	90,000	<要求理由> 平成21年度に作成する基本設計に基づき、平成22年度は実施設計を作成するため必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	90,000	<査定内容> 1 岩槻駅舎改修事業費 90,000
	財源内訳 市債 一般財源	76,900 13,100	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	90,000	<査定内容> 同上
	財源内訳 市債 一般財源	76,900 13,100	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。